

ぶるぶる ボウ
わるいサキュバスじゃないよ

雑魚サキュバス(Lv1)(生後5ヶ月)

- ・近所の森で生まれた。
- ・本来なら生まれた場所の付近で雄を魅了し精を貰って強くなるが、近くにいたのがリザードマンの群れで、しかもリザードマンは卵生なのでこちらに全く興味を持ってくれなかったのも未だにレベル1。
- ・リザードマンが制圧した村の隅っこにある廃墟でリザードマンの残した残飯を食べて生きていた。
- ・起きたらなんか静かなので外に出てみたらリザードマン全滅してるし怖いおっさんがこっち見てるしでおしっこ漏れそう
- ・こ、殺される…で、でも人間の雄だからお願いしたら仲間にしてくれるかもしれない…

森の近くにある村が魔物の群れに占拠されてしまったらしく、ギルドから緊急の奪還クエストが発令された。報酬が美味かったので速攻で受諾し、チートでサクッと魔物を倒す。一段落ついたかなと思っただけで村の端っこにある納屋から生き残りらしき魔物が出てきた。仲間の死体に驚いたらしく、ビクッと体を震わせるとオロオロし始める。様子を見ていると、ぶるぶる震えながらこちらに近づいてきて涙を流しながら正座して仲間になりたそうにこちらを見てきた

なんか害もなさそうだし雑魚そうだったのとおりあえず放置して近所のダンジョンへそのまま狩りに行く。魔物は少し距離をとって付いてくる。っていうか承認してないのに何故か俺とパーティー組んでる。何故？後ろから見てるだけの癖にレベルが上っててちよつとムカつく。

↑LvUp!!

雰囲気を感じ取ったのか、魔物が焚き火を起こしてしてくれた。助かったのでも晩飯を分けてやることにする。

ダンジョンのセーフエリアで今日は野営する事にする。



魔物は一瞬ビクッとしたが、
すぐにチンポに魅入られたように
じっと見つめ始め、少し経つと近づいて
臭いを嗅いだりし始めた

オロ…

(いきなりチンポ出しても
意味ないか?)

そして、まるでデールフルに出された
デザートを食べていいか親に
確認する子供のように一瞬俺の方を見る。

(お、なんかイケそう)

俺が頷くと、恐る恐る俺の
チンポを舐め始めた…

ポッ…

(おおお、やべえ…)



堪らず射精する。
かなりの量の精液が出たが
魔物は一滴も残さず精液を
飲み干す

出るっ！

びゅるるっ♡

そしてまだ足りないのか
続けざまにチンポをしゃぶろうとする

ま、待て待て…

ちゅ♡
ちゅ♡

魔物はすっかり興奮して
しまったようで、
マニコを俺に見せつけて
チンポを催促してくる

フリ♡
フリ♡

じゅ…♡

流石サキユバス。
スケベ過ぎる…
最高だ

フリ♡

まったく
仕方ねえな…

俺と出会ってから今まで殆ど声すら
出さなかった癖にセックスし始めた途端に
かわいい嬌声を上げ始める

あぁあ…
くっそ気持ちいい…

ドスケベ種族め…
エロい声に興奮して思いつきチンポを
打ち付けてやる

そろそろイクからな…
出すぞ…出す…っ！

パンッ

パンッ

パンッ

イクっ！

びるるっ♡

射精中、チンポ挿れてから
ずっと鈴口に吸い付いていた
子宮口が更に強く吸い付いて、
精液を吸い取ってくる…

ちゃっうっ♡♡♡



それから数日経ち、そのままダンジョンで魔物と狩りをしている。

隠れていたモンスターから不意打ちを食らってしまう。チート持ちだから死なないけど痛い。

チートでゆるく回復するので以前なら痛いのをただ我慢してやり過ごすだけだったが今は違う

あの後、暫くは雑用兼オナホだった魔物は何故か聖職者しか使えないヒールを使えるようになった。何故？他にも補助魔法も使えるようになり、一気に有用性が増す。

すげー助かるので褒めてやるととても嬉しそうに腕に抱きついてくる

「褒美に指でマニッをかき回してやる。こりゃ後でセックスだな。」

後でたっぷり可愛がってやるからな

その後…

いつもより
気持ちよさそうだな

縛られて感じるのか？

ダンジョンボスもコイツのお陰で苦勞なく討伐完了。…褒美をやらんとなと思っていたら、なんとなく求められているような気がして、縄で魔物の腕を縛って身動きできないようにする。その状態でレイプしてやると大変に喜んだ。間違いない、コイツはMだ。

強めに乳を掴むと痛そうな嬌声をあげて嬉しそうにする。その声に興奮して力の限りチンポを子宮に打ち付けて射精する。

ぐちゃ♡
ぐちゃ♡
ぐちゃ♡

ああ…この精液吸い
取られる感じがまんねえ…

ちゅるる♡

びゅるる♡

コイツは正式に俺の仲間にする事に決定する。
さて、問題は街に魔物を入れられるかどうかだが…
まあ、考えるのは…褒美が終わってからでいいか

くば♡

前回のあらすじ
良くわからんが
サキュバスが仲間になった

無事ダンジョンを抜け出し、俺達は街の
近くまで来た。

このまま宿屋に行って休みたかったが
「このサキュバスを街に
入れられるだろうか？」
という事について一瞬考える。

かめの色はホタルだ

魔物を街に入れると冒険者資格剥奪の上
良くて永久追放、普通で死刑らしいので
ぶっちゃけ相当リスクではあるのだが…

でも、パーティ組めてるって
事は多分タイムされた魔物扱いに
なってるんじゃないかな？

回復も補助魔法も使えるコイツを
今更手放すとか有り得ん
(エッチし放題だし)

まあ多分大丈夫だろう。
そんな軽い気持ちで
街に連れて入ったのだが…

カン!

魔物侵入検知!
魔物侵入検知!

カン! カン!

お、お前敵対的な魔物のまま
なのかよ!

ふっふっふ
ふっふっふ
ふっふっふ

なんでそのままパーティ
加入できてるんだよ!

いたぞ!
あそこだ! 追えー!!

普通の魔物扱いだったらしく
ばっちり警報が鳴り響き無事俺の
冒険者としてのキャリアが終了した

街の郊外…

な、なんとか
逃げられた…

クソっ…完全に
死刑確定だろアレ…

冒険に必要な道具とかこれから
どうやって調達すんだよ…

ぷる
ぷる
ぷる

息が落ち着いてきてふと横を見ると
サキュバスが凄く申し訳無さそうに
ぶるぶる震えながら俺の手を
握っていた。

どうやらサキュバスは責任を感じてる
っぽくて、俺はすぐにサキュバスに謝った。

すまん、怒鳴って悪かった

ちゃんと確認しなかった
俺のミスだった

こいつはただ俺に連れられて
街に入っただけで
何も悪いことはしていない。

しかし追われたりして余程怖かった
のか中々泣き止まない。

仕方ないのでごめんねセックスして
やると落ち着いたのか眠ってしまった

にしても…これから
どうしたものかな
多分この国の街には
もう入れないな…

いっその他の国まで
逃げちまうか…

うーん、それは
あまりおすすめ
できやせんねえ

誰だ!?

急に暗闇から声がして、
驚いて飛び退く。

ハッ

はぁ

ふふ

ゴッ!!

ゴブリンLv50

そこには子どもぐらいの身長の
亜人らしき女がいた
速攻鑑定すると「ゴブリン」と出る
かなり高レベルだ。

あっしはただの
行商人でございやす

メスのゴブリン…
見たことねえな…

オスに比べて圧倒的に
数が少ないでやすからね
とりあえず武器を下ろして
頂けませんか？
見ての通り丸腰でさあ

追手じゃ御座いやせん

ああ、安心して下せえ

スッ



いやあ

どんな魔物を連れ込んだ
のかと思って見に来たら
まさかサキユバスとは

旦那、転移者でやすね？

そのメスゴブリンはイータと
名乗った。
先ほど鳴った警報を聞いて
興味本位で追跡して来たらしい



なんでわかるんだ!?

ニヤリ

全く関係ない話の流れから
いきなり自分が転移者である事を
言い当てられて驚く。

いやまあ、簡単に言うとな
サキュバスはこの世界の人間とは
絶対に仲良くならないんでやすよ

なのに旦那はサキュバスと
共生してやすから、必然この世界の
人間じゃねえって事になりやすんで

ZZZZ

マジか…そんな裏設定が…

旦那、もしかしてこっちに
来たらあんなまじが経ってない
感じでやすか?

しかも何か訳ありでやすね?

←安刈剣

いえね、普通転移者ってなあ
神様から強え武器とスキル貰って
大体無双するもんでやす

なのに旦那はレベルも
そこまで高くなくて
装備も並でやすから…

俺が他の転移者と比べてそんなに
強くないのは事実で、それにはまあ理由が
あるのだが恥ずかしいので誤魔化そうとするが…

いいや…まあなんとというか
実力を隠しているだけっていうか…

あー、すいやせん旦那
あつし嘘を見抜くスキルを
持ってるんで…

無理っぽいので観念して理由を
話すことにする

……

あははははw

///

なるほど、要するにハーレムを作り
たくてハーレムスキルばっかり取って
戦闘系スキルは殆ど未取得なんでやすかw

異世界転移なんていうレアな
イベントに舞い上がっちゃって
本能だけでスキルチョイスしてたわ…

でも本能に忠実な
所は好感が持てやすよ

因みにどんなスキルを
取ってるか見せてもらえませんか？

ぐいぐい来るゴブリンに未だ警戒心は
無くならないが、正直このゴブリンかなり
レベルが高いので警戒した所でコイツが
その気になったら逃げられないので観念した。

確かにほぼハーレム系と
エロ系でやすね
ハーレムメンバーを一時的に
強くしたり出来てハーレムさえ作れたら
強そうなスキル構成だと思いがすが…

でもハーレム入る条件が
セックスした上で相手の
同意が必要なんだよ

ってこたあ抱きやいいって訳じゃなく
ちゃんとハーレム入ってもいいって思うぐらい
惚れさせなきゃいけないってコトでやすね？

そう

でもこの世界一夫一妻制だし
ハーレムって文化だけでも
拒絶反応出る人が多くてさ

あゝ…人間の文化は
そうでやすね

その上この世界でモテるには
金か強さか外見が必要でそういう
所は元の世界と同じなんだよな…

で、旦那は強さはそこそこで
外見も普通で金は無いと



えっ…『進化』…?
セックスした魔物が十分経験を
積んでいる場合進化させるって…

おや…?



そうだよ…だから詰んでるん
だよなぶっちゃけ…
サキュバスが入ってくれて
ラッキーって思ったけどそのせいで
街入れねえから尚更詰んだわ…

あははw
転移ってのもうくじゃ
ありやせんねえw



だ、旦那…このスキル
ヤバイでやすよ…

?
そうなのか?

多分ロクにスキルの説明見ないで
「セックス」って書いてあったから
取ったスキルだ



この世界では一部の魔物を除いて
魔物の「進化」は神様だけが
行使出来るんださあ

しかも余程の偉業を成し遂げないと
「進化」させて貰えないんでやす

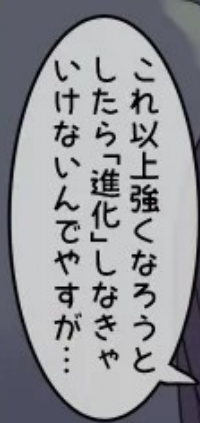
「進化」した魔物は大幅に能力が
あがったり、スキルを新しく
覚えたりするらしいんでやすが

へえー

でも進化が最後に確認されたのは
100年以上前でやすから実質「進化」は
出来ないってのが常識でやす

なのに、このスキル説明が
本当なら旦那は「進化」を行使出来る
って事になりやす

うんうん



ど、どうでやしよう…
一応初物でやすが…

すす…♡

全然歓迎だわ！
じゃ、じゃあ…

むに

そう言ってイータの
身体に触れた瞬間…

ビクッ!!

あひっ!♡

あ、あああ…♡

へへ…

ど、どうした!?

だ、旦那に触られた瞬間
気持ちよくて…
体の力が抜けて…

そ、それに…
何やら旦那の事が
とても愛しく思えやす…♡

まるであっしの
最愛の人みてえに感じる…♡

ぽく…♡

ええ!?

イータは体の力が
抜けてしまったように
へなへなとその場に座り込んだ

ぺたん

14

だ、旦那…股が…
股が疼いてどうにか
なりそうデヤす…♡♡

早く…早く旦那の
一物を…♡♡♡

くち…

お、おう！

ああああっ！♡

す、凄い！凄いでヤす
旦那あっ！♡♡

ずんっ

ま、まるで旦那の一物があっしの為
にあるんじゃないかってぐらい…

あ、あっしのイイ所に
全部当たってヤす…っ！♡♡

ちんぽく

ちんぽく

ちんぽく

っ、突かれる度に気持ち良すぎて
意識がどっか行っちゃいそうだ…っ！♡♡

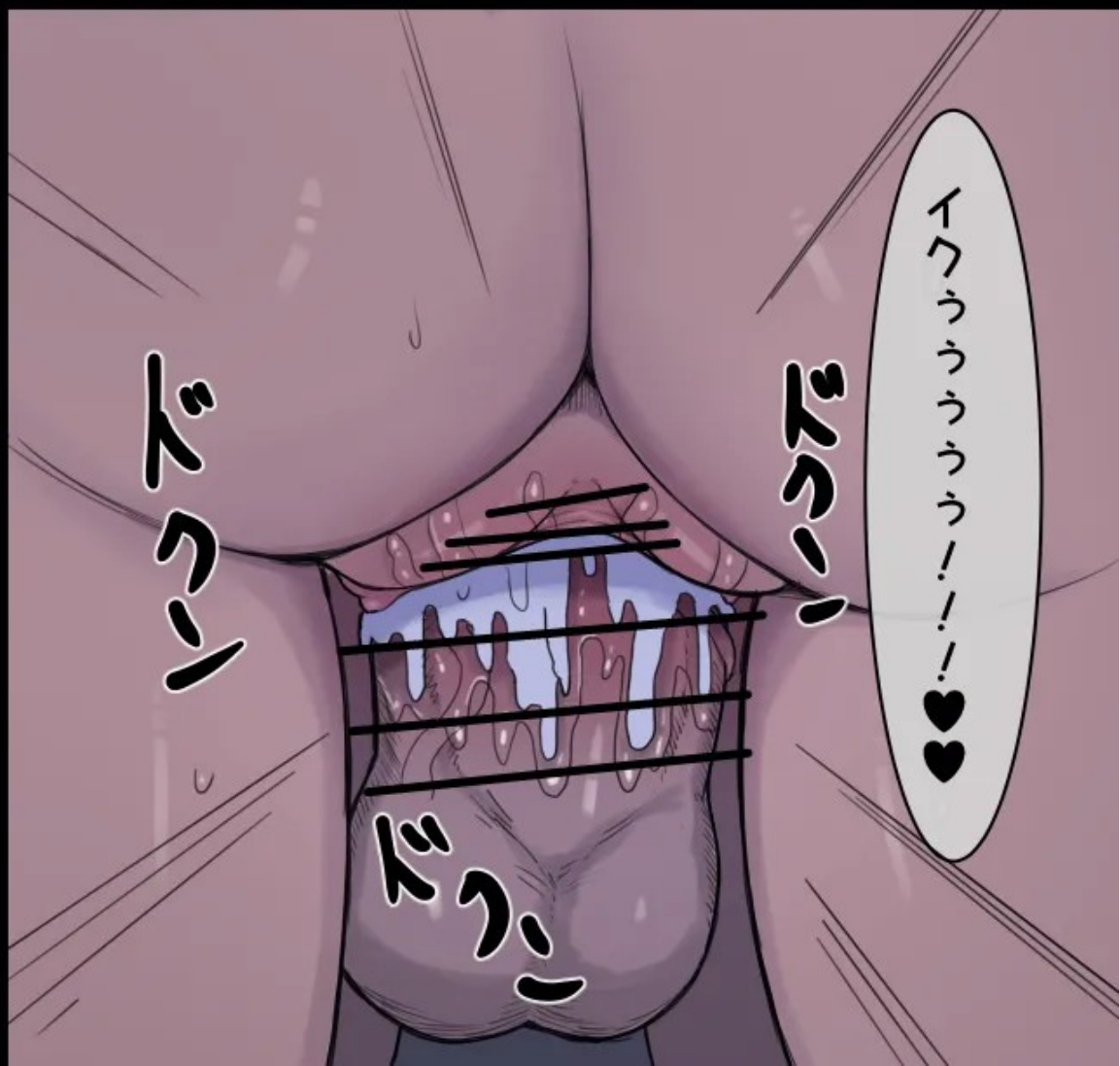
も、もう進化なんて
どうでもいいっ！♡♡

進化してもしなくても旦那の
ハーレムに入れて下せえ…♡♡

だ、旦那の一物に一生
可愛がって貰いやすっ！♡♡

(何が起きてんだ！？)
(イータの身体に触っただけで
なんか凄い事に…)

ぬっ
ぬっ
ぬっ
ぬっ
ぬっ



その後：イータは絶頂したまま気絶してしまい
10分後ぐらいに意識を取り戻した

そして意識を取り戻したかと思ったら
めっちゃくっついて来るようになった

すり

すり

旦那…♡

ああ…なんて愛しい…♡♡

もう絶対離れないでやすよ♡

さっきまでの普通だった対応と明らかに違う。
何か発動したのか？でも触っただけで
発動するスキルなんて心当たりがない

イータは本当に進化できたらしく、
信じられないようモノを見るように何度も
自分のステータス画面を確認している。

は〜

ほ、本当に「進化」出来るなんて…

見た目は変わってやせんが種族がハイゴブリンに
レベルが1に戻ってやすがステータスは全体的に
1万倍ぐらいになってやす…

ドラゴンを片手で捻り潰せる
ステータスになりやした…

一万倍って…俺とサキュバス

ならデコピンで即死しそうだな…

味方になって良かったと心底思う。

新しいスキルも覚えて
やすね…こいつあ凄えや…

はあ…

とりあえず進化出来たらしいので
おめでとうと言う。

ぎゃ…♡

有難うございやす♡
それもこれも旦那のお陰でやす♡
約束通りあっしは旦那の
ハーレムに入りやす♡

その後、ある程度落ち着いたイータから
他の国もどうせ魔物はいれないから、いっそ
ダンジョンに住むのはいかがかと提案された

zzz

何やらアテがあるらしい。
なんかもういっそ魔物ハーレムでもいいかと
思い始めた俺は、イータの案に賛成することにした。

日が昇ったら移動することにして、とりあえず
二人の嫁を抱いて今日は眠ることにした…

あらずし
ゴブリンがハーレムに入った

現在住居候補地のダンジョンに
向けて移動中。
そこそこ距離があるらしいので
とりあえずイータについて行く。
数日かかるらしい。

そして夜は二人と
セックスをする。

イータもサキュバスも何度も
セックスをねだってくるので
転移時に絶倫スキルを
取っというて良かった

ぬふ♡
ぬふ♡

ち、

ち、

エッチ後…

あー、これでやすね

何が？

改めて旦那のスキルを
見てたんでさすが
旦那に触れられただけで
あつしが骨抜きにされちゃった
のはこのスキルのせいでやすね

履歴を見る限りどうやら
スキル自体が進化した
みたいでやすね

ちよ、ちよっと待て！
こんなスキル持ってたぞ!!
こんなスキル持ってたなら
片っ端から女触って
ハーレム作れるじゃんかよ！

「ゴッドハンド」

・触れた相手が女性の場合、
その相手の「最愛の人」が自分になる
・触れた相手が女性の場合、相手は自分に
強く発情する。

みたいでやすね

つまりサキュバスがハーレムに
入ったから「ゴッドハンド」に
なったのか？

この進化条件が「ハーレム
メンバーにサキュバス系の
魔物がいる事」でやすね

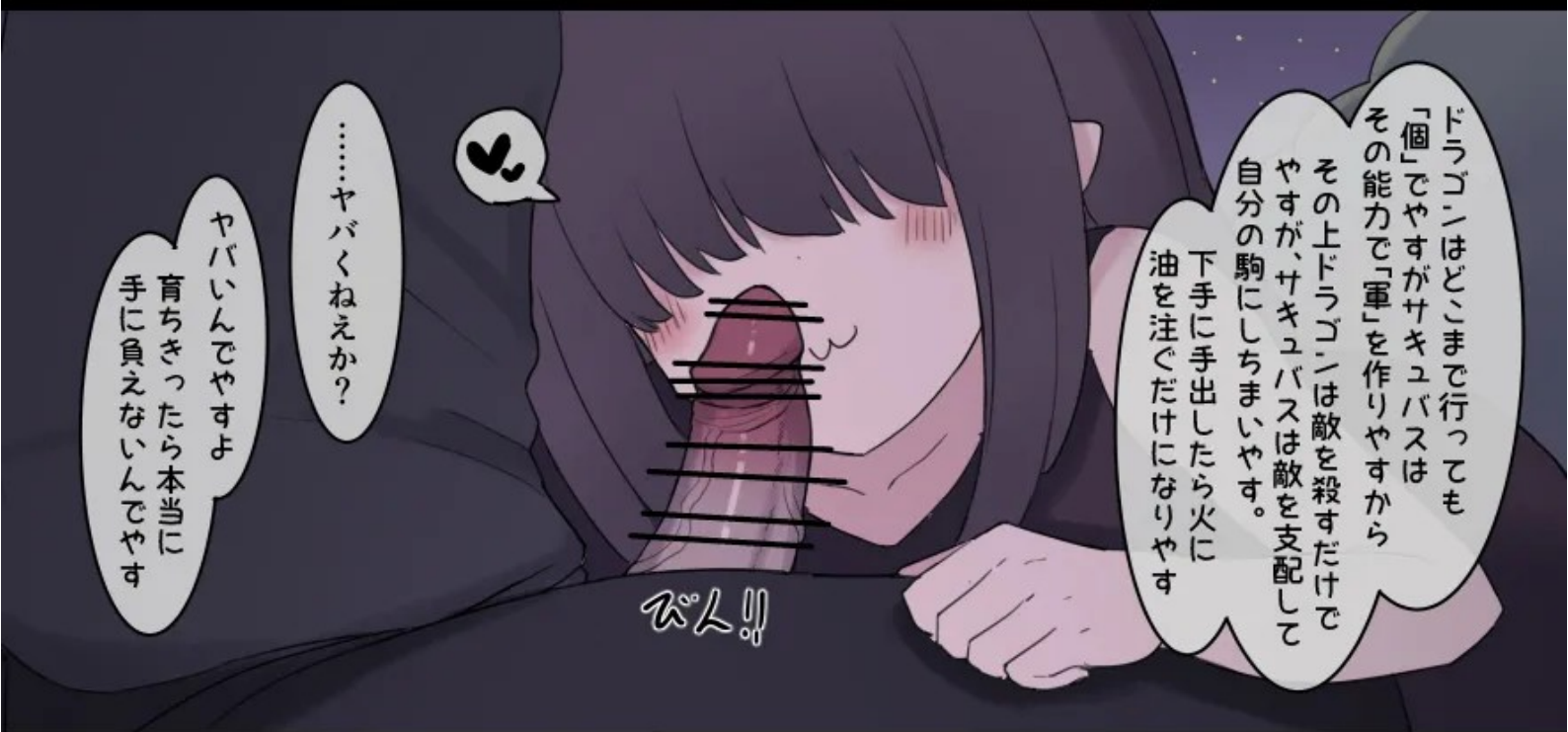
ほらココ、スキルの
進化条件を満たしてやす
元々のスキルは「好感の手」で
触れた相手が自分に少し好感を
抱く程度のスキルみたいでやす

え!? そんなヤバイの!!
ただのエロ種族だろ!!

サキ姉さんは完全に旦那の
支配下にいやすから
平和なもんでやすけど
一応人間からはドラゴンより
遥かに脅威扱いされてやすからね…

マジか…お前雑魚
なのに凄いな…

サキュバスってのは本来暴力的な
チャームで有無を言わさず
相手を支配する種族でやすからね
その支配力がそのまま旦那の
スキルに引き継がれてやすね





ま、まあ神様が
決めた事でやすから…

する…



でも旦那の場合ゴッドハンドが
あるんで実質ハーレム加入条件は
相手に触れるだけでやすよね…
プライド高い種族とかも
問答無用でハーレムメンバーに
出来るとしたら…

あれ…これ
色々壊れそうでやすね…

な、なんか怖く
なってくるな…

こくん



あつしらは難しいことは考えず
気持ちいい事いっぱいしよう♥
ね？旦那♥♥

はが♥

サキ姉さんの次は
あつしの番でやすよ♥♥

だな！

あつ♥
旦那♥♥♥

とりあえず難しい事は
置いてセックス
する事にした

明日にはダンジョンに
到着するらしい



おお...

着きやしたよ

それから更に
歩き続け...



ここが拠点候補の
ダンジョンでやす

ついに俺達は
ダンジョンに辿り着いたのだった

前回のあらすじ
ダンジョンについた

俺達はダンジョンに到着した。
したのだが…

て、鉄扉…

扉付きダンジョンって
確か上位ダンジョンだよな？

イータはいいかもしれんが
俺とサキュバスは
厳しくないか？

どうでやしよう？

一寸ばかり待って下せえ。
あっしのスキルが使えるかどうか…

あ、使えやすね

ほー、こりやすげえや

イータが何かを操作している
イータだけが見える何かを

どうやらダンジョンに対して
何かしているようだが…

ポッ

ポッ

俺はてっきり何処かの辺鄙な場所
にあるしよほいダンジョンにこっそり
隠れ住むものだと思っていた

よし

大丈夫でやすよ
ついてきて下せえ

ゴゴゴ…

が上位ダンジョンって…敵強そうだし
無理じゃね？と考えてる間に準備が
出来たらしくイータはダンジョンの扉を開けた

全く未知のダンジョン。どんな危険が
あるかわからないのにイータはまるで
安全が確認できているかのよう
にスイスイ先に行ってしまう

カッ

カッ

ハイレム効果で俺に害のある嘘はつけないので本当に大丈夫っぽい。とりあえずイータを信じてついていく

5分ほど薄暗い洞窟を歩いて行くと明るい光が見えてきた。

カッ

カッ

光を目指して進め、ついに光に到達する…

光の先は、まるでダンジョンとは思えない様な草原だった

ダンジョン内に草原…?

へい
色んな地形を持つ
ダンジョンを作りやした

作った!?

ハイゴブリンに
進化した時覚えたスキルを
使って作りやした

「事象確定」という
スキルでやす

事象確定は「ランダムに決定されるもの」を
こちらで任意に決めてしまえるスキルらしい。
例えば中身がランダムな宝箱の中身を
確定でスーパーレアにしてみようとか出来る

出現率



ノーマル
95%



レア
4.5%



スーパ
ーレア
0.5%

確定!!



スーパ
ーレア!!

イータによるとダンジョンは初めて人が
入る時にダンジョンのレイアウトやモンスター
構成等がランダムに決まるそうで、先ほど
ダンジョンに入る前にイータはスキルで
ダンジョンの構成を自分で決めたのだとか

完全にぶっ壊れ
スキルだろ…ヤバすぎる…

でも10日に一回しか使えない
んでやすよ

しかも対象が結構限定されるんで、
後の使い道は宝箱の中身とかを
レア確定にしたり魔法の成功率を
100%にするとかでやすね

他にも生き物には使えないとか
制限があるらしいが、それでも
十分壊れスキルだと思う

所でダンジョン構成で
やすが、この草原はただの
草原じゃありません

そう言われてイータの
行く方向について行くと

おお！小屋じゃん！

そこには小屋と
ちよっとした畑があった。



お城とかにしたかったんで
やすが…そうだったのはもっと
ハイレベルのダンジョンじゃないと
無理らしくて

小屋しかありませんでした
すいません…

うん

いやいや！
野宿しなくていいって
だけで最高だよ！

ご満足頂けましたか？

凄いや！有難う！最高！



では…

すす…

ご褒美を頂けやすか…？
愛しの旦那様…♡

すす…

あ、旦那様はそのままで
何もしないで下せえ♡

カチャ

カチャ

あっしが全て
準備致しやす…♡♡

ぽうん

ああ…旦那様の一物…♡♡

愛しい…♡

すり

すり

まずはこっちから…♡

ここ数日一緒にいて分かったのは
イータは普段結構クールなのに、エロい
事になるとかなり献身的だという事だ

へっ

へっ

小さな口で玉までしっかりと舐めて、奉仕してる
姿は、本当に俺の事を愛しているのだという
事が凄く伝わってきて心が満たされる

温かいイータの口の中で
金玉を転がされる

ころ
ころ

(ああ…やべえコレ…
金玉まで舐めさせるの征服欲
スゲー…癖になりそうだ…)

がふ

フェラ中、イータはずっと俺を見ながら
フェラをする
こうされると俺がイータを支配してる感じが
凄く出て凄く興奮するのだが、恐らくイータも
それを狙ってやっている

ちゅく

ちゅく

俺に可愛いと思われるためなら
全力で媚びれる所は媚びてくるイータに
愛しい気持ちが高まってくる

そのままイキそうになる所で
イータがフェウをやめる

ぷはあ...

ピン

ふふ...旦那様...
白くて熱いのがもう出ちまい
そうでやすね...♡♡

ほら...ここでやすよ...♡♡
旦那様専用の穴っぽこでやす...♡♡
こっこん中で好きなだけ白いの吐き出して
下せえ...♡♡

おお...

くしゃくしゃ





旦那に会ってそれが
よっくわかりやした…♡♡

旦那に使ってもらってる
時間が一番幸せでやす…♡♡



旦那っ♡今日も♡今日も旦那の
精液一番奥に下せえ♡♡♡
一滴たりとも外に出しちゃダメでやす♡♡
あっしのハうに旦那のガキを作るつもりで容赦なく
中出して下せえ…♡♡

あっ♡だ、旦那…動きが早くなってきやした…♡♡
イ、イクんでやすね？♡♡

あっ♡あっ♡あっ♡あっ♡
あああ♡♡♡♡

ぬっ
っ

ぬっ
っ

ぬっ
っ

あああっ!♡♡♡

びゅるるる〜っ

はあ...
はあ...

ぬほ...

ああ...だ、旦那に注いでもらった
精液が垂れて...♡♡

イータに誘われるまま金玉の中身全部
ぶちまけてやったので、イータのまんこから
すぐに精液が垂れてきた
この後も散々イータを抱きまくった。
もうこの娘が可愛く見えて仕方ない

くろ...
は...

その後、ようやく自分が安心して暮らせる場所が見つかって良かったと思ったけど、2日経って慣れてくるとこの生活には色々問題がある事がわかった

単純に小屋しかないの、ぶっちゃけ野宿とほぼ生活水準が変わらないのだから現代を知ってる身としては、定住するならもう少し生活インフラをなんとかしたい

だけど折角ダンジョンまで案内してくれたイータにあれこれ注文つけるのは悪いと思って言えずにいる。

イータは商人だからか野宿が基本生活らしくて別にこの生活が苦痛じゃなさそうだし

サキュバスは大体寝てて、たまにエッチしに来る以外はなんか遊んだりしてる。なんか猫みたいだなコイツ...

ZZZZ

便利スキル系でなんか無いかなと取得可能スキル一覧を見る。
現在俺が使えるスキルポイントは5ポイント1レベル上がることに1ポイント貰える。
流し見しているとなんか良さそうなスキルを見つける

「商店街」

- ・この世界の通貨を使ってあちらの世界の品物を購入できるスキル
- ・必要スキルポイント：50
- ・物価：50倍

おお!!
こ、これってつまりこっちの金であっちの世界の品物を購入できるネットスーパー的なスキルか!!
こ、これがあれば...!!



ミルクスライムLv1

ナニダコイツー?

スキル説明に集中してたら変な
魔物がそばまで来ていた。
ミルクスライム...?
女の子っぽい姿だしなんか敵意も
なさそうだが果たして...?

前回のあらすじ
なんか変なスライムと遭遇した

何だお前!?

?

ナンダオマエー?

今後取得したら良さそうな
スキル候補を探すのに夢中になって
いたら、なんか変な魔物がすぐ近く
まで来ていた。

慌てて鑑定するとミルクスライムと出た。
ただのスライムじゃなくミルクスライム?
確かになんかおっぱい出そうな感じはあるが...

ミルクスライムLv1

人型だし一応コミュニケーション可能か
試みる。言葉は話せるようだが内容はただ
俺の話したことをオウム返ししてくるだけで
正直のぞみは薄そう。

辛抱強く話しかけていると
段々会話が成立し始めた。
俺との会話で学習したという感じ
ではなく、段々と会話の仕方を
思い出してきたような感じだった

?

ここで
何してるの?!

敵意も無さそうなのでここまで来た経緯等を説明するが...

って感じだ

.....

なんか分かってるんだか分かってないんだか...

へえ~~~~

お前あんまりわかってないだろ...

ムズかしくてあんまりわかんなかった...

.....

たふ

どうやら乳のデカさに反比例して頭はあまり良くないらしい

たふ

お前こそ何でここにいらっしゃるんだよと
問うと、どうもこの近くで
自然発生したっぽい。

も...

最初は意識もあやふやでボーっとしてた
らしい。
声があるので小屋に近づいてきて
俺を見つけてから徐々に意識が
はつきりしたのだとか

ももも...

なんかね、女の人の
「あん」「あんっ」って声が
聞こえたから来たの

そ、そうか...

(さっき散々イータと
セックスしてた時の声か...
見られて無くてよかったぜ...)

そしたらおにさんが
小さい女の子になんかしてたの

ね、ね、
あれ何してたの？

(見られてたぜ...)

ね〜ね〜
何してたの〜?

何って…

ま、まあ大人の
楽しみみたいな
もんだな

おとなの楽しみ〜?

気持ちいい大人の
楽しみだな

きもちいい…

なんか性知識無い子供に
エロい事教えるような
後ろめたさを感じて
誤魔化す俺

しかしそれが却って
このスライム娘の好奇心を
刺激してしまったようで…

みるもやる〜♪

みるもおとなの
楽しみした〜♪

どうしたらいいの〜?
あの女の子みたいに
はだかになればいいの〜?

がは♡

うおおおお
デッツカ!!!

ぷるん

いきなりでかい乳を眼の前に出されてつい
ガッ見してしまう。



みるのおっぱい見て
どうしたの？

いいや…凄くデカイから…
っていうかお前「みる」って
名前なのか…

たふ♡

おっぱい好きなの？♡
もっとおっきく出来るよ♡

うおおお！

スライムだから大きさが
自由自在なのか無邪気
におっぱいを大きくしてくる。
やべえ！抱き枕に出来る
ぐらいおっぱい
大きくなったぞ！

ももも…



デカイし美味しそうな乳首に
完全にちんぽギンギンなのだ
更に段々と乳首からミルクの
ような物が溢れてきた

とろ...

お、お前おっぱいから
母乳出てないか？

あゝ、おっぱい出てきたゝ♡
のんでゝ♡おいしいよゝ♡

ぎゅ♡

いいいのか!?

いいよゝ♡

はぁ

それならと吸いやすそうな
乳首に口を近づけ...

数滴舐める程度のつもりだったが、
滴るミルクに我慢できず
みるの乳首にむしゃぶりつく

ちゅらちゅら〜

(や、柔けえ...!)

その瞬間、みるが体を
激しく震わせて声を上げる

びくっ!

ふわああああ!?

そ、そうだった!俺が女に触ると
発情させちゃうんだった!
白い蜜が滴る乳首に夢中で忘れてた!

あうう…
な、なんかおっぱいと
お股が変だよ…

そ、それになんか…

おにいさんの事見ると
胸がぎゅんぎゅんする…
な、なんで…?

ゴッドハンドがばっちり
作用してしまったようで
みるは発情するだけじゃなく
俺の事を好きになってるっぽい

ぴゅっ…

お、おっぱい止まんないよ
お股もジュージューして…
お、おにいさん助けて

みるは体が発情して辛いのか
涙をぼろぼろ零して股を広げる。

ちよ、ちよっと待ってろ!

か

は

下着はスライム製らしく強く横に動かしたらちぎれて下からぷっくり美味しそうなおまんこが出てきた。おまんこからも白い液体が出てきている。

コ、コイツもしかして愛液もミルクなのか!?!
指ですくって舐めてみると練乳のような味がする。
しかも媚薬作用があるらしく舐めてすぐにちんぽの先が熱く敏感になっていくのがわかった。

とろり

性知識皆無の癖にスケベ要素でんこ盛りのエロスライムにちんぽから我慢汁が止まらない。ちなみにさっき飲んだ母乳も濃い牛乳みたいな味でマジで美味かった

ボン!!

駄目だ、こんなエロスライムは俺のモノにするしかない。
母乳とかミルク愛液を出してくるスケベの権化みたいなエロスライムに俺の理性は完全に崩壊した。

俺は我慢汁でベトベトのちんぽをミルクでベトベトになっためるのまんこにあてがい…

くちゅ

くちゅ

な、何するの…?

そして思いっきり挿入してやった

ぬ!!

わあああ〜!

みるの中は熱くて成熟した身体に相應しいにゆるにゆるした膣肉がねっとりちんぽをねぶってくるような感じで最高に気持ち良かった

な、なんか凄く熱いのがお股の中に入ってきてききき、ききもちいいよあ〜♡♡

ぐちゃん

ぐちゃん

ぐちゃん

ぴゅっ

んっ

んっ

みるもどうやら初めてなのにちゃんと感じてるようだ

もっと…もっとして♡♡

あの女の子みたいに
おにいさんの棒でいっぱい
ぐちゃぐちゃにして♡♡♡

それでも少し怖いのか涙を流している。しかし気持ちいいのも確からしくおっぱいをちゅうちゅう吸って赤ん坊のように甘えた声でちんぽをねだってくる

にゅ

にゅ

にゅ

そんなに欲しけりや満足するまで入れてやる！

その代わり俺のハーレムに入れよ！



あうううっ！♡

みるの絶頂に合わせて俺も射精する。
生まれて間も無い、何にも染まっていな
みるの子宮にたっぷり俺の精液を
染み込ませてやる。

びゅるる〜♡♡

ほら…これがお前の
御主人様の味だ…子宮で
しっかり覚えろよ…

とく…

とく…

ご、ごしゅじんさまの味…♡♡
お腹にいっぱい入ってくる…♡♡

射精した後もちんぽでゆっくりと
何度も膣壁を擦り上げてやる。
みるはうっとりして指をしゃぶっている。
なんか子どもをあやしてるみたいだな。

ぬゅ…

ぬゅ…

ちゅぽ

ちゅぽ

しっかり膣にちんぽを覚え込ませて
ちんぽを抜くと、「好き」と言いながら
抱きついてきた。可愛いなコイツ。

そしてみるとのセックス後、俺のハーレムメンバー一覧に無事「みる」の表記が加わった。

その後…

す。

旦那、今夜は鶏肉でやs…

だ、旦那！

ごしゅじんさま
おいし〜♡♡

ぬぬぬ…

びびっくりしやした新しいハーレムメンバーだったんでやすね
あっしはてっきり旦那がスライムに消化されてるのかと…

汚れだけ消化してくれるって言うから…

事情を話すついでにみるのミルクを飲んでもらう。

おお…コイツは上物でやすね…

みるのミルウはイータにも好評だった。
マジで美味いんだよねコレ...
エロいだけじゃなく美味いミルウも出してくれるとか最高か？

美味いって
言ってもらえて
うれしい♪

は~~~~~い♡♡
ごしゅじんさま好き~~~~♡♡

じゃあ、改めてよろしくな
みる

そんなこんなでサキユバスとイータだけでもかなり満足度高かった俺のハーレムに巨乳スライム娘も加入した。

そういえば
今夜は鶏肉でやすよ
焼いてれば匂いでサキ姉さんも
来るでやしようから皆で晩御飯に
しやしよう

仲間が増えて嬉しい。
が、本格的にこの
小屋が手狭に
なってきたな...
商店街スキルも含めて
色々イータに相談
しないとな...

前回のあらすじ
スライム娘がハーレムに入った

ズズズ

ズズズ

それにしてもいきなり
スライム娘たあ…

しかもこの娘、「コア無し」の
スライムでやすね

コア無し？

へい

あそこにサキ姉さんの
支配したスライムが
居るんでやすが

支配!?

ぶる..

ぶる..

サキ姉さん、もうスライム
ぐらいならチャーム出来る
らしくて…

ここら一帯のスライムはもうほぼ
サキ姉さんの手下でやす

マジかよ…

で、あのスライム、体の中に色の濃い場所が
ありやすよね？あれがコアでやす

スライムはあれが弱点なんでやすが…



ああ、俺も何回か倒したことがあるぞ

でもこの娘はどこ探しても
コアがありません

極稀に発生するコア無し
スライムなんでやすね

ズズズ…

ふーん
なんか違いがあるのか？

りすね…

普通のスライムはコアを
叩けば倒せやすが、コア無しは細胞一つ
残らず死滅させないと倒せやせん

言うなら全ての細胞が
コアみたいなモンでやすから

ズズズ

それってつまり
どういう事なんだ？

簡単に言うと
「倒せない」んでやすよ

動く度にいたるところに
分体を置いてくんで倒したと思っても
別なところからまた増殖するんでさあ

地面にも、地中にも

何ならミルクを飲んだ
あっしらの中にももう既に
みるちゃんの分体が
寄生していると思ひやす

マジか…

マジかよ…
地味にヤバくないかそれ？

魔物としては雑魚なんで
脅威ではないんでやすが…
貯蔵していた食糧とかを隙間から
侵入して食べられちゃうんでやす
普通のスライムはコアが邪魔で
入れない隙間もコイツらは関係ないんで
だからコイツが発生すると実質
人が住める場所じゃなくなっちゃうんでさあ

やばいでやすね

この世界にある幾つかの
立入禁止区域のうち、半分は
このコア無しスライムが発生した
場所です

倒せないから結果張って
範囲拡大しないようにして封印
してるんださあ

立入禁止!!

マジかよ...じゃあ俺等の拠点も
これから食糧を蓄えようとしたら
全部みるに食べられちゃうって事か?

さっき食事中確認しやしたが
旦那に迷惑かけたくないからそういうの
には手出さないらしいでやすよ

おお、有能...

他のコア無しスライムと違って
みるちゃんは意思疎通が出来る上に
ある程度知能がありやすから...

でもなんか体内に寄生されてるって
思うとちょっと嫌だな...

そうでやすか?
敵のスライムなら嫌でやすが
味方でやすから心強いでやすよ

心強いって?

すう...

例えば誤って毒を摂取しても
毒だけ体内にいまするちゃんの
分体に消化して貰えばいいでやすし

あっ...

後、小さい分体でも消化する
モノさえあればミルクを出すことは
出来るらしいんで

わー



何かで食べ物が無い状況に陥っても
邪魔にならない所に分体を忍ばせて
おけばその分体に草でも消化してもらって
ミルクを飲むことが出来やすよ

おお！それは凄いな！

みるちゃんがハーレムに入ること
で食糧が無くなるどころかむしろ
飢餓の心配が無くなりやした

すすす...

なんでも消化出来るスライムの特性に
ミルクという手段で他者に栄養を供給
できる手段を持つてるのは地味でやすが
かなりヤバイ強みだと思ひやす

後単純にミルクが美味しいのでそれが
飲めるのは普通に嬉しいでやす

確かに...

ただ、こんなのみるちゃんの本当の
ヤバさに比べれば可愛いもんでやす

本当のヤバさって？
もう十分凄いなと思うんだが...

これを見て下せえ

これってイータが今日の晩飯に
獲ってきた鳥じゃん
晩飯で2羽捌いたから
3羽獲ってきたのか？

いえ、あっしは2羽しか
獲ってきてやせん

これは、みるちゃんが
「復元」したんでやす

…は？

足しか残ってない状態から
元の状態まで復元したんでやす
触ると元の状態がなんとなくわかる
らしくて、眼の前で披露してくれやした

ぬもも…

みるちゃんはどうも自分の細胞を
他の生物の細胞に置き換えることが
出来るみたいで…

様々な味のミルクを出せるのも
恐らくその特性の応用だと思いやす
困みにあっしの髪の毛からあっしの
右手の薬指も作れやした…

とんでもねえ能力だな…

今あっしらが何か怪我をしたら
サキ姉さんのヒールか薬草ぐらいしか
回復手段が無いわけややすが

みるちゃんの復元能力を使えば恐らく
「生きてさえいれば」身体の殆どが
消し飛んでいても治せると思いやす

……

あつしの知る限り、怪我であれば
かなり深くても人間の上位聖職者なら
治すことが出来やす

でやすが、それでも
「欠損」は治せやせん

ましてや生きてさえいれば完全復元
出来るなんて、恐らくこの世界でそんな事
出来るのはみるちゃんだけだと思ひやす

イータの時も思っただけど、
また一層ぶっ壊れてる娘が
ハーレム加入したもんだなあ…

ぬいっ
ぬいっ
ぬいっ

ただ体内の栄養を相当使うらしくて
事前に栄養を蓄えておかないと連発は
出来ないみたいでやすが…

じゃあつまり、みるがいれば毒や
飢餓を回避出来る上にこの世界で
最もハイレベルな治療を
受けられるって事か？

そうなりやすね

びゅるっ♡

戦闘能力は皆無でやすが
かなりヤバイ生存能力がこの
ハーレムに備わる事になりやすね

常日頃そこら辺の草とかを
みるちゃんに消化して細胞として蓄えて
貰っておけば、いざという時かなり
頼りになると思ひやす

火力面はイータがほぼ最強な上に
勝手に防衛面も優秀になって行く
俺のハーレム…

(ただセックスしてるだけなのに…)

なんというか、事象確定を使った際に
一応ダンジョンの設定としてごく低確率で
娘型のモンスターが出現するように
設定はしてたんでやすが…

あ、だからみるみたいな娘が
出てきたのか

ただ、設定出来ても本当に低い確率
でしか設定出来なかったので自然発生は
最初っから諦めてたんでやす。

あつしの予定では事象確定の
クールタイムが終わる頃にまた事象確定を
使って娘型モンスターを
出現させる予定だったんでやす

それで旦那のゴッドハンドで
どんどんハーレムを拡大していければ
と思ってたんでやすが…

まさか自然発生した上に普通の
スライムじゃなく亜種のスライム、
しかもあつしらに超有用な性能…

旦那、本当は幸運チートとか
持ってるんじゃないでやすか？

持っていないはずんだけど…

でも、今までハーレムに入ってた3人が
有能過ぎて(あとエロ過ぎて)なんか
裏パラメーター的な所で
持ってもおかしくない気はするな…

本当に恐ろしいのは旦那の強運かもしれやせんね…

さて、共有しておかなきゃならねえ情報は共有しやしたんで…

お楽しみ時間にしようか？♥
旦那様♥♥

おお！する！

すす..

あっしの乳はみるちゃんみたいに大きく無いんで不満かもしれやせんが…

イータの程よいおっぱいも大好物なんだが？

その後、イータとセックスして、何故か発情してたサキユバスともセックスして4人で狭い小屋の中で眠った。みるが現れた事で生活インフラの事とか商店街スキルの事とか相談出来なかったけど明日には相談しないとな

ふふ♥♥さすが愛しの旦那様は言うことが違いやすね♥♥

じゃあいっぱい召し上がって下せえ♥♥

頂きます！！

前回のあらすじ
みるの能力がやばかった。

みるが来た翌日、イータに拠点の
大きさやら生活インフラ、商店街
スキルについて相談しようとした
のだが、結局相談出来ずに
半月ほど経過している。

(だってよ、いざ相談しようと思
うと、そもそも相談していい
内容なのか疑問が湧いてきてさ…)

(だって拠点の大ききなんて
相談されてもどうすんだって話じゃん。
俺等で建築でもするのか?
ノウハウも建材も無いぞ?)

(相談とか言うけど、要するに
イータの用意してくれた小屋とか
生活にケチつけるだけだろ?)

(そう考えると無理だ…イータが
用意してくれたモノにケチつけたくねえ…)

(なんでだ…?
ちよい前までなんでも相談できる
感覚だったんだが…)

恐らく原因は自分の中でイータの立ち位置が
変わってきているせいだと思う。

今まではパツと現れて、色々教えてくれるし拠点も用意してくれるしで頼れる凄いやツみみたいな感じのイメージだった。

SUGOI

だから困ったらまずイータに相談すれば良い答えが出るだろうという感覚だった

だが、イータと触れ合う時間が多くなるにつれ、俺の中でその印象が変わりつつある。

食事時：

今日は旦那の隣でご飯でやす。特等席でやすね

ん？
おう。そうだな

考えてみればハイレムの人数が3人になって飯を食べる時に隣がイータじゃない時もあるようになった。

だからこういう事を言われると、飯を食べる時に座るのが俺の隣かどうかもイータにとっては意味のある事なんだと気づく。

……

この果物、旦那が美味しいって言ってたんでまた採ってきやした

どっさり

（ただ近くに成ってる実を採ってくるんじゃないかって俺の反応を見て採ってくる実も選んでくれてるんだな…）

こんなやりとりをするうち、段々と「凄いやツ」という血の通ってない存在から「イータ」という血の通った女の子、イータの印象が変化してきているのだ。

もぐ

美味しいでやすね♪



毎日布団に入ってくる時も、必ず一言確認してから入ってくる

スス...

旦那

今日も旦那にくっついて寝てもいいですか？



旦那の匂い大好きでやす♥ 今日頑張った分のご褒美でやすね♥

ぎゅ♥

布団に入った時のイータはニつニつしてて凄く幸せそうだ。



じゃあ失礼致しやす♥

おう！と返事をする嬉しそうに布団に入ってくる。布団に入っているかの確認というより、自分が俺に受け入れられる事が嬉しくて確認している様な感じがする。

わーい



こういうイータを見ていると、イータは何でも言えば叶えてくれるドラえもんじゃなくて俺のためにただ自分が出来ることを精一杯やってくれてる可愛い女の子なんだという事を実感せざるを得ない

いこ

いこ

だとしたら、こんな可愛い女の子が頑張って用意してくれたアレコレにケチとか絶対つけれないだろ... 普段食事から何からマジで何でも用意してもらって俺もなんか返さなきゃって思ってるのに、そのお返しがこの生活へのケチって人として終わってる。

布団に入ってきた後は大体しばらく俺にくっついてスリスリしているが
サキュバスが俺の布団じゃなくテキトーな所で寝てたりするとそのままエッチしたりする

旦那…もっと甘えてもいいですか…?♡
旦那の事いっぱい気持ち良くしやすから…♡

勿論OKだ…
最高かよ…

＝すす…

有難うございやすっ♡

じゃあ、準備しやすね…

すす…

(イータが服を脱いでるこの時間
毎回ドキドキする…)

準備出来やした…♡
旦那はうくにしてて下せえ…
あっしが…全部やりやすから…♡

くち…

俺よりちっこい癖に
お姉ちゃん気質で大体全部自分で
しようとするのもギャップで可愛い



ぬふふ...ん

あ、あっしが動きやすから...

だ、旦那様...全部
入りやしたよ...♡

イータのまんこは俺の形に
なってきたのか、最初の頃より
すんなりと俺のちんぽを
受け入れるようになった。

ぬすう...



悪いけど我慢
出来ねえわ...

あっ！
だ、旦那様...っ！？♡♡

ビクッ

ん
が

徐々に俺のモノになってきている感じがして
たかぶってきたので本能の赴くままにイータの
太ももを掴んでイータに腰を打ち付ける

だ、旦那様…っ♡♡

ああ…♡だ、旦那様の
大きいのが気持ちいいトコ
全部にあたって…♡♡

ビクッ

ぬ、ち♡

ぬ、ち♡

ぬ、ち♡

あっ…♡♡♡

うん…っ♡♡
はあ…っ♡♡

ぐちゃっ♡

ぐちゃっ♡

だ、旦那様…
今日はいつもより…

はぁ

はぁ

えっ！？
あっ！！

ビクッ

お、おかしいですよ…！
き、気持ちいいのが
いつもより凄く…！

ビクッ！

は

は

も、もしかしてまた
スキルが進化して…！？

流石イータ。対イータに対してセックス回数が
規定回数を超えたので、感度上昇スキルが
+1されたのだ。イータの感度がどう変わるのか
気になってあえて教えなかったのだが、
表情を見るにばっちり効いてるみたいだな

ゴクン！

あっ、いやッ！
ああああああああっ！

ビクッ！

びゅるる、！！

ガチイギしたらしく、イッた後もガクガクと腰を痙攣させるイータ

ガク

ガク

…っ！
は…はあ…っ！♡

よだれを垂らして
余裕のない表情を
見せる。
こんなイータ
初めて見たな…

あっ…ああっ…
あう…っ！♡♡

お願いを無視して子宮に
ちんぽを押し付け続けたら
イータが潮を噴いてしまった

だ、旦那様…
や、やめ…
それ以上されたら…
あっ…！あっ…！

プッヤアアア…

ああああああっ…！



イータガチイギして
潮噴くの
めちゃくちや
興奮してしまう。

止めてと懇願してくるが、ついさっ気が
出てしまい無視して更にちんぽで
グリグリと子宮を潰す

うう…だ、旦那様は
意地悪でやす…

んー
ビクン!

はきゅ

はきゅ

暫くイータに潮を吹かせた後、
すっかりくったりしたイータを持ち上げて
抱き寄せてキスをする

へん…

ひい

きゅ

きゅ

力が入らないのか、イータは俺のなすがままに
キスされ、力無く舌を絡めてくる

完全になすがままのイータを支配
するようにキスしていると、段々と
イータも力が戻ってきたのか
今度はイータから積極的にキスして
きた。そのまま五分ほどひたすら
お互いを貪るようにキスする。

とろ…

ちゅ

ちゅ
ちゅ

その後：落ち着いてから川に
水浴びしに行って戻って来た。

すいやせん旦那：
お恥ずかしい所を
お見せしやした

めっちゃ可愛かったぞ

そ、それでやすか…？♡♡
ま、まあ旦那が喜んでくれたのなら
いいでやすけど…♡

あの…旦那…もし良ければ
あっしの肩を抱いて貰えませんか？

こうか？

へえ♡そんな感じでやす
旦那にぎゅっとされるの
好きなんでやす…♡



ずっと一人で旅してた
もんでやすから…

自分の好きな人に
甘えられるってなあ
幸せでやすね…

ああ…
安心しやす…♡

(寝ちまったか…)

ず

ず

人の過去を詮索するってのも
アレだから聞かないでいたけど、
ずっと一人で旅してたのか…



一人旅か…寂しかっただろうな…
長生きって言ってたから、多分年単位で
ずっと一人で旅してたんだろうな…

とぽ

とぽ



スス…

ゴブリンだから討伐されそうに
なったりしただろうし…



ふう

と

そんで挫けても誰も
助けてくれないから
自分で自分をケアして
きたんだろうな…



俺に凄く良くしてくれるのもゴッドハンドの影響
以外にも、ずっと一人旅で寂しかった反動とか
そういうのもあるのかもしれないな…



はは

はは

(なんか…幸せにしてやりてえなあ…)



きっかけはスキルだったとしても、
イータが俺のハイレムに入って良かった
と思ってもらえるような環境を作りたい。

といっても、ステータスでもこの世界での
知識でも全部イータに負けてておんぶに
抱っこ状態の俺が何が出来ると話なんだが…
ただ、少なくとも雑な対応をしてイータの
気持ちを害するような事はしないように
立ち回ろう。



でもイータはちゃんと俺の
反応を伺っている。そして俺の反応に
よってはイータが悲しむ事になる。



サキュバスやめるは割と考えがシンプル
っていうか深く考えて無いような感じで、
好き！好きだからセックスする！幸せ！
ぐらいのノリだと思う。割と軽い。



だからこそ不必要にイータの行動を
否定するような相談はしたくない。

生活インフラの事についても不用意な
相談の仕方をする、それは今のこの生活
だけじゃなく、今までのイータの生活をも
否定することに繋がりがかねない。

短いスパンじゃなくて、
もっと長いスパンで物を考えよう。

俺の知ってる生活様式にイータの
生活様式を合わせるようなやり方じゃ
なくて、俺がまずイータの生活様式に
慣れて、そこから少しずつ改善案を
提示するようなゆっくりした感じ。
そういう感じで行こう。

この世界に途中から来たのは俺の方だし、
郷に入っては郷に従えってやつだ

生活インフラが野宿レベルなのは
現代日本を知ってる俺には結構堪える。
でも仕方ねえな。イータの笑顔は
それだけの苦勞に値する。

ここまで考えたら、なんか自分の中で
納得の行く結論が出た感じがして
スッキリした。
要するに俺はイータを傷つけたく
無かったんだな。
結論が出たら急に眠気が出てきた。

はあ…イータ
可愛すぎるだろ…

(俺も寝るか…)

ぱち

ズズズ…

(な、なんで今あっしは
旦那に可愛いと言われた
んでやしようか…?)

???

みきてた

翌日、小屋が狭いとか生活インフラの話はおいといて、とりあえず商店街スキルの事だけイータに相談する

ふう...

それはまた凄いスキルでやすね...是非とも取りやしよう

昨日、何故「わい」って言われたの？ 気づいて寝れなかった

レベルを後45上げる必要がある事を伝えると、ならダンジョンの奥の方に行ってレベル上げをしようという提案される。

一般通過みる

そのついでにダンジョンコアに行きやしよう

おはよよよ

ダンジョンコアとはダンジョンの制御装置の様なものらしく、コアを使えばもしかしたら小屋以外の建物を設置することが出来るかもしれないらしい。

ガッ

ちと狭いでやすからね今の小屋は...

ぐ

愛しの旦那様は優しいでやすね

そ、そんな事無いぞ？

(危ねえ...相談しなくてもこうなるならしないで正解だったな...)

とりあえず準備して出発する。途中一日野宿して、レベル上げしつつダンジョンコアを目指す道のりだ。

レベル上げはイータがパワー
レベリングしてくれるというので
武器も防具も持たず軽い気持ちで
ついて行く。

サキュバスもなんとなく
連いてきた。みるは怖いのは
イヤとの事で拠点でのんびりしてる。
まあスライムだしな…

枯れた溪谷のような狭い道を
抜けると開けた岩場に出た

そして、ここに来て
初めて俺は思い出した…

パラ…

ドスン!!

ドスン!!

ド
ス
ン
グ

ゴ
ゴ

ここが上位ダンジョン
だという事を…

前回のあらすじ
レベルを上げる
ためにダンジョンの
奥へ進んだ。

イータに言われて
何も考えず
ダンジョンの
奥に進んできたが…

俺は忘れていた…ここが
上位ダンジョンだという事を…

ひひっ…っ

「た…」

（な、なんだこの馬鹿デケえ
モンスターは…！？）
（15階建てのビルぐらい
あるぞ…！？）

岩場を歩いてる途中、急に影に
入ったので振り向くとそこには
見るもおそろしい巨人が俺を
睨みつけていた

手には俺よりも大きい
石棍棒を握っている。
あれで殴られたら確実に体が
ぐちゃぐちゃになるだろう。

グ
ッ

(た、確か巨人は
ジャイアントっていう種族で、
この岩みたいな皮膚は……
ストーンジャイアントか!?)

(ふ、ふざけんな! 超ハイレベル
モンスターじゃねえか!)

(冒険者ギルドの掲示板にSランク
冒険者パーティが死闘の末討伐して
陞爵したって大々的に張り出されてたぞ!)



※陞爵(しょうしゃく): 爵位が上がること

(ヤベエ! ヤバすぎる!
多分通る道を間違えたんだ!
逃げねえと!)

(だ、駄目だ……!
体に力が入らねえ……! 完全に
怖じ気ちまつてる……!)



周りを見回すと少し離れた場所にイータが居た。

俺とサキュバスとは違い、落ち着いてストーンジャイアントを見上げている。

そして投球フォームのような構えをすると……

ストーンジャイアントに向かって何かを投擲した。

ツエッ

ア

！！

うわっ！

イータが何かを投げた瞬間、バァン！と空気が弾ける音がする。同時にゴオオオオッ！とジェット機が空気を切り裂くような物凄い鼻音と凄まじい風が巻き起こり、俺とサキュバスは風圧で吹き飛ばされる

うおおおおお！？

ゴオオオ
バァッ

オオオオ

10メートルほど吹き飛ばされ
なんとか起き上がる。

な、何が起きてんだ…？

ぐぐ…

ドオン！！

次の瞬間「ドオン！」という音と共に
地響きがして、ストーンジャイアント
だったモノが地面に横たわっていた。

イ、イータ…
あれは…

いやあ、的が大きいか
当てやすくっていいですね

シューウウウウ…

大丈夫でやすか？旦那
不意打ちだったもんで旦那達まで
ふっ飛ばしちゃまいやした

イ、イータが倒したのか！？

へえ。
小石を投げて
倒したのか！？

小石！？！？！
小石投げただけで
倒したのか！？！？！

一応ステータス
一万倍でやすから…
ストーンジャイアント
程度ならまあそれほどでも…

……

………余りの衝撃に暫く言葉が
出なかった。
ストーンパーティが死闘の末に倒す
モンスターだぞ…?
ストーン冒険者って英雄だぞ…?

ストーンどころかこの世界では
Aランク冒険者ですら叙勲される。
ストーンなら叙勲どころか望めば
いつでも王と直接会話が出来る程
優遇されると聞いたことがある…。

そんな奴らがパーティ組んで
死を覚悟して倒すモンスターを
小石投げて倒すって…

ステータス一万倍って聞いた時
すげえなって思ったけど、どのくらい
凄いかは実際良く分かってなかった。
Aランク冒険者ぐらいなのかな？
程度に考えていた。

でも今、初めてその凄さを実感した。
凄いかいいうレベルじゃない。凄まじい。

（小石でこの規模
えぐり取ったのか…）

レベルが違う。進化した時にドラゴンを
片手で捻り潰せるって言ってたけど、
あれ比喻じゃなくて本当に片手で
捻り潰せるって事なのか…？

ストーンジャイアント一体でレベルが
24上がっていた。
奥にストーンジャイアントの湧き場が
あるらしいので、そこでもっと狩るらしい。
完全に腰が抜けてしまったサキュバスをおんぶして
モンスターの湧き場へ向かう。

その後、湧き場に到着次第俺とサキユバスは近くの岩陰に隠れる。

そしてイータが小石を投げまくってストーンジャイアントをぶち殺しまくっていると思われる。パァーン!という衝撃音とそれに伴う轟音を聞きながらガタガタ震えてなんとかやり過ごした。



そして「今日はもう休みやすか」言葉で狩りは終了し、セーフエリアまでなんとかたどり着く

レベル? 余裕で三桁まで上がったよ。ステータスだけなら多分Bランク冒険者程度になったぞ。

ただ岩陰に隠れていたただけなのにまるでフルマラソンを走ったかのような強い疲労を感じる。ずっと体が緊張していたせいだろうな...

セーフエリアについて暫く経つと漸く体の緊張がほぐれてきた。

はー



それと同時にサキユバスが激しく体を求めてきた。

くはあ...

今更になって生存本能が強く刺激されたのだと思う。

俺も生存本能が刺激されたのか
ビギビギに勃起してしまったので
遠慮なくサキユ穴を使わせてもらう

今挿れてやるからな…

むちゃ

(相変わらず
柔けえエロ穴だわ…)

ぬぬぬ…

くち

くちゅ

コイツ、自分の命も危ないってときに
俺のことを助けようとしてくれた。
それが凄く嬉しかったので
いつもより念入りにセックスする。

ぐちゃっ

ぐちゃゅ

ぐちゃゅ

びゅん!!

ここが気持ち
いいんだよな?
何度もセックスしてる
から知ってるぞ

ぐちゃ

出るぞ…っ!

ぐちゃ

ズン!!

びるるるるる!

サキユバスもセツクス
回数が規定数を超えたので
感度上昇+1なのだが、
流石サキユバス。
精液をもらって元気に
なったのか、
余裕の表情だ。

それどころか性器の具合が
レベルアップのせいか良くな
ってて、いつもより多めに
搾精される俺

[illegible]

その後もすっかり元気になったサキュバスに
散々搾精され…

で、出る…っ！

うおお…っ！

びゅるるるるっ!!

びゅるっ!!

なんとかギリギリ俺が屈服させたが、
マジで金玉すっからかんにさせられてしまった…。

はあ…はあ…

ゼン…

ビク…

こんだけ射精してもほんのちよつとしか
まんこから精液漏れてこねえ…

流石サキュバス…

その後…

ふう…サキュバスも
よっぽど怖かったんだな…

ズ
ズ

すいやせん旦那…
もっと先に注意しとけば
良かったでやすね…

全然いいよ。

結果的に吹き飛ばされて軽い
怪我した程度だし、その怪我も
サキュバスのヒールで回復したしな

でも…なんていうか…
イータ強すぎじゃないか…？

ハイゴブリンになって
基礎ステータス自体が
大幅に上がった所に
更にステータス一万倍
でやすからね…

どや

多分ステータスは
世界最強レベルでやす

だろうな…

ただ、元がゴブリンなんで攻撃
関連のスキルが「投擲」か「ダガー
マスタリー」しか無いんでやす



Throwing



Dagger
Mastery

ダガーは間合いが短すぎて
全く使ってなかったの…
あつしが使える攻撃って
実質投擲だけなんでやす

なので投げるものがなければ
戦闘では役立たずになるので
注意でやす。

なるほどな

森とか外なら小石やら何やら
投擲物がありそうだけど、
ダンジョンの中で割とキレイな
所は何も落ちてないから
自分がどれだけ投擲物を事前に
確保しておけるかが鍵に
なるって感じか。事前に確保
出来る投擲物の量を考えると
完全無欠ってわけでもないのか？



No
Ammo

まああつし、そこそこ広い
アイテムボックススキル持ちなんで
そこに石ころを10000個程
蓄えてやすからよっぽどのことが
なければ大丈夫でやすが…

ちなみに目標は1万個でやす

やっぱり完全無欠
かもしれない

その後、とりあ
えずスキル
ポイントが
余裕で貯まった
ので早速
「商店街」を
取得する。

ごじゃ…

使ってみると、マジでネット
スーパーみたいな画面が出てくる。

イータが初めて見る商品に
興味津々で、「これはなんでやすか？」
と何度も聞いてくる。

色々買いたかったが、物価50倍だし
俺の手持ちでギリギリ買えるプリン
を購入した。

↑
みるの令

イータが甘いのが好きらしいので
とりあえずプリンは外さないだろ
と思って購入したが、果たして…？

どうよう？

うま



イータの歌はシンプルでゆっくり
なりズムの牧歌的な感じの歌だった。



一つ二つの音程がはっきりと
粒立っていて心地が良く、しかし上手く
歌ってやろうみたいなの余計な力みが
無くて心に沁みってくる。



ついさっきまで死を覚悟していたのに、
少し経った今、プリン食べてイータの歌を
聞いてのんびりしているのが余りにも
現実感がなくて、自分は異世界に
来たんだなあと改めて実感する。



ど、どうでやしたか？
あっしらの神様を讃える
歌なんでやすが…

超癒やされたわ
イータ歌上手いんだな

じゃ、じゃあ次は恋人に
捧げる歌でやす…

誰かに向けて歌うの初めて
なんで…緊張しやすね…



そうやってイータの歌を聴いたり、俺もうろ覚えの
歌を歌ってりしてセーフエリアでの夜は更けていった…。
明日はダンジョンコアだ。良い建物があるといいんだが…。



ダンジョンコア
コントロールセクター

竿達のいるセーフエリアから
北に5 Km程の場所…



ダンジョンコア守護者
エリアボス
【災いの螺旋渦 首刈り人形『ナイン』】

あらずじ
セーフエリアに到達した

レベル上げを終えた俺達は
セーフエリアで一晩休んで、
ダンジョンコアがある場所へ
向かうことにした

そしてダンジョンコアに
向かう途中、イータから
妙な事を言われる。

旦那、実は一つ
お願いがありやして…

何だ？

ダンジョンコアがある
場所にはコアを守る
守護者がいるんでさすが…

もしその守護者を見て、
ハーレムに加えてもいいと
思えたら、その守護者を旦那の
ハーレムに加えてやって
欲しいんでやす

え！？

良くわからんけどハーレムって
事は守護者は女性ってなのか？

へえ。
あつしとは大分古い仲の
お人形さんでやす

人形？

人形をハーレムに
加えられるんだろうか…

あ、夜の生活の方は
恐らく大丈夫でやす

そ、そうなのか

問題は旦那が気に入るかどうか
なんで付度無しに入れてもいいか
判断をお願いしやす

お、おう

良く事情が飲み込めないが
とりあえずOKする俺。

その後、何やら神殿のような場所
に到着し、通路を奥に進んでいくと
広い空間に出る。



そこにポツンとある椅子に女性が一人
座っていた。

メイドの様な出で立ちで
行儀よく座っている。



その女性はゆっくりと立ち上がり
機械のような動作でお辞儀をした。



そして、同じように機械の
ような動きで軽く手を振る



すると、何もない所から禍々しい
黒い刀のような武器が出てきた。

ぬる...

纏っている禍々しいオーラを
見て、「この刀はやばい」と
本能が警鐘を鳴らす。



あれがイータの言ってた守護者だろう
機械のような動きと表情の無い顔に
言いようのない不気味さと恐怖を感じる。

ゆゑ...

(そ、そういえばイータに
ハーレム加入させてもいいか判断して
欲しいって言われてたな)

外見はくっそ美人だから全然ハーレム加入
OKなんだが、そもそもまともに会話とか
出来るのか...?

それ以前にコア守護者って事はコアを
目指してる俺達にとっては敵って事か?
敵をどうやってハーレムに入れるんだ?
彼女に俺がなんとかゴッドハンドを
発動させて発情させてハーレムに
入れるってことか?

だが、ゴッドハンドは相手に発情と
「相手にとって俺が最愛の人になる」という
効果を与えるだけで、その状態ではまだ
ハーレムに加入したわけじゃない。
セックスして同意を得て初めて
ハーレム加入条件を満たすことになる。

なのでハーレム加入時に
自動的に付与される
「俺に対する敵対行為の禁止」
というルールもゴッドハンドを
発動させただけでは
付与されない。

ふふふふふふ

(セックスしようとしても
多分その間にぶち殺されて
終わると思うんだが...)

(イータはどうする
つもりなんだ...)

そう思い対策を
聞こうとイータの方を見る

すると次の瞬間、なんだか聞き覚えのある破裂音とともに美人の守護者が破裂した

パァー！

ボゴォ！

ええええええええええええ！？

ちよ！イ、イータ！
撃破してどうするんだよ！

へえ。ですがこうしないと
コアに触れないんで

そう言うといータは素早い動きで
女性の座っていた椅子の後ろに
ある球体に触れる。

よし。これで制圧完了でやす。

ダンジョンコアの所有者は
旦那で、旦那の下に各種管理者
権限を持つあっしという感じで
権限を設定しやした

お、おう…

流石イータ姫様ですね。

まさかイータ姫様が物理的な
方法で攻撃してくるとは
想定していませんでした。



この付近のエリアボス、及び
コア守護者を任されています。

ナインと申します。
以後お見知りおきを。



うおおお！？
え！？ ふ、復活！？

ご安心下さい
ダンジョンの所有者様。

私は既に貴方の敵では
ありません。

ダンジョンコア守護者
及びエリアボス
【災いの螺旋渦 首刈り人形『ナイン』】



ナイン、久しぶり
でやすね

ええ。随分長い間
眠っていたようです…。

今、外界ではどのぐらい時間が
経っているのでしょうか。

イータ姫様は…この人間の方と
サキユバス…？でしょうか？



この方達と一緒に
いらっしゃるのですか？
古の民達は…？



ナインが眠ってから
大体900年ぐらい
でやすね

おやおや、随分と
長い時間が経って
いるんですね。

あの後色々ありやして…
今は旦那のハーレムメンバーとして
このダンジョンと一緒に住んでやす

ハーレムメンバー…失礼ですが
イータ姫様がですか？
この方達がイータ姫様の
従者という訳ではなく？

旦那はあっしの
愛しの御主人様でやす♡

ぎゃ♡

そ、そうなのですね…。
なんとも想像し難いお話ですが…。

何か色々俺にはわからない話をしている。
○○年前って、イータが長生きだとは聞いてたけど
イータ何歳なんだ…。精々長くて○○年ぐらいたと
勝手に思ってたけど、もしかして遥かに
長生きなのだろうか？

(っっていうか姫様って…？)

ところで旦那、どうでやす？
ハーレム加入OKでやすか？

え！？
あ、ああ
OKだけど…

♡♡
♡

じゃあこっちに
来てくだせえ

あ、ナインは
そこを動かないで

イータ姫様？
あの、私に近づくと
呪いが…。

ほいと

ほ°

人







わ、私の体に人間の性器が...!?
胴体だけ人間の体に!?



そ、それに何か下腹部と股が熱い...?
胴体のパーツが劣化したのでしょうか?

さす...



あっ...あっ...き、気持ちいい...!
ゆ、指が止まりません...!



な、何ですか
この感覚は...!?



あうっ!?



な、何かヌルヌルしたものが
私の中から...

お、お願い...
止まって下さい...

ナインは元々人間の国に
あった暗殺ギルドの精鋭でして
ずっと昔から「本当の御主人様」を
探しているメイド人形なんでやす

暗殺ギルド…
本当の御主人様…？

ナインは呪いを振りまく
恐ろしい呪い人形なんでやすが、
作られた時はただの追悼人形として
作られたんだそうで

追悼人形ってなんだ？

亡くなった人を偲ぶために
死者に似せて作った人形でやすね
立派な貴族様が思いを寄せていた
メイドを偲んで作らせたんだそうで
9番目に完成したのがナインなんでやす

偲んでって事は、
そのメイドさんは
死んだってことか？

らしいでやすね

身分違いではありやすが、
姉と弟のように育った貴族様とメイドは
それはそれは仲が良く、周りから見ても
お似合いだったよう

でやすが、ある時貴族様が
盗賊に襲われやして。

その時メイドは身を挺して貴族様を
守ったそうでやすが、まあ、運悪く
亡くなっちゃったそうで……

Oh…

その後の貴族様の悲しみ様と
いったら、そりゃもう大変なもの
だったそうでやす。

だろうな…

げん…

でやすが、いつまで経ってもそれじゃ
駄目だって事でメイドを模った人形を
作って自分の中で区切りをつけようと
したんだそうです

金に糸目はつけなかったそうでやす。
国で一番の人形師を雇ってとにかく人形を作らせた。
少し経って一体目が出来たそうでやすが、細部に納得が
いかなかった貴族様は二体目を作らせた。

そうやって何体も作らせて、段々と人形は
死んだメイドに近づいていったそうでやす

そして9体目の制作に入った時、突然人形師がまるで何かが宿ったかのような状態になって寝食も忘れて人形を作り始めたんだそうです。

そして今までの人形とは一線を画す素晴らしい人形が出来上がったんですよ。

人形師は神の奇跡が自分に舞い降りたと思ったんだそうです。そして、それを肯定するかのようには動かない人形が、魂を得たように動き出したんですよ。

それがナインって事か？

そうです。

その頃…♡

うう…。

はは

はは

い、一体いつまでこんな事を…。
ゆ、指が止まりません…。

ぴゅんぴゅん♡

（昔、暗殺に向かう途中の小屋で、
男女が性行為を行っているのを偶然
見たことがあります…。）

す…

（行為自体には何の興味も湧きません
でしたが、女性の幸せそうな顔だけは
印象に残っています…。）

（女性器のある今の私なら、
ご、御主人様とあの様な事も…。）

っ！？

く
りゅ…♡

ご、御主人様の事を考えたら急に
もっと気持ちよく…！？

あっ！あっ！
な、何か強い快感が…っ！

きゅ
ん…♡

あっ！あっ！あっ！

ご、御主人様っ！
御主人様あっ！



わあああああっ!!

はあ...はあ...
い、今のは...?

い、今私は御主人様を
想って自慰行為をした
という事でしょうか...

恐らくこれは人間が
自慰と呼ぶ行為だと思
われますが...

あ、ですが今の強烈な
快感で指いじりが
治まったようです...

も、もし...
もしも...



もし、あの二人の様に御主人様の性器を私の性器に挿れて愛を囁かれたら…。



あっ！いいいけません！
不埒な妄想をするからまた性器が…！

ああ…っ！

くっ…っ…♡

コアコントロール
セクター

うーん



ナインが動き出すまでは
わかったけど…

なんか呪いの人形ってより
奇跡の人形じゃないか？

呪い感が全く無いんだが…

そうでやすね
人形師が寝食も忘れて傑作を
作って、それに魂が入った
ほぼ間違いなく神の
御業だと思ひやす

でやすが…

そこにたった
一つだけ

間違いが
あったんでやす

ページが余ったのでめるのサービスマシーン♡
柔らかなおつきいお乳で絞った後はむにむにの
おまんこで2回戦♡

たぽ♡

びゅる♡

たぽ♡